

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 各務原西高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和8年1月29日(木) 10:40~11:40

3 開催場所 各務原西高等学校 校長室

4 参加者	会長 杉山 真魚	岐阜大学 教育学部 准教授
	委員 奥村 篤	各務原市立那加中学校 校長 (欠席)
	古田 宏司	十六銀行 各務原支店 支店長
	波多野達也	各務原市役所 商工振興課 課長 (欠席)
	石垣 時広	各務原市自治会連合会 副会長
	奥村 吉宏	本校同窓会会計
	津川 英俊	本校P.T.A会長
学校側	杉江 祐子	校長
	川瀬 隆	教頭
	佐橋 朋子	事務部長
	原 和幸	教務部長
	大野 広行	総務部長
	渕上 隼一	生徒指導部長
	安藤 桂子	進路指導部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 今年度の指導方針と重点目標に対する、取組状況・評価・成果と課題・来年度に向けての改善方策案

・教務部、総務部、生徒指導部、進路指導部からそれぞれ報告した。

(2) 各委員より

(ア) 教務部について

意見1: 1年生の初期指導について、上手くいったところはどのようなところであったか。

⇒授業の中で、中学校との違いを体験させることで、高校での学習の仕方を示すことができた。

(イ) 総務部について

意見2: この地域には学びの場が多いのは事実。そのような環境を上手く利活用していくだいでいることに感謝している。様々なことに触れることができることが大切である。

(ウ) 生徒指導部について

意見3: 身だしなみ指導に生徒が関わるようにしてみてはどうか。生徒を巻き込んで生徒

の意見を吸い上げながら行うなど。

⇒過去には、生徒の声から校則を変更したこともある。（靴下の色やタイツ着用など）最近は、あまりあがってこない。しかし、教員から声を掛けるなど、連携していくことは大切である。

意見4：何事も自分たちで考えることが大切。社会のルールなどバランスを考えながら自分たちで決めたことを自分たちで守っていくことができる事が理想である。

（エ）進路指導部について

意見5：忙しい時期になるが、3年次生に「進路を決定したのはいつ頃か」を調査することで、指導の重点化が図れる。いづれにしても、早く決定し取り組んだ生徒は強い。

意見6：学科の方向性を早めに示せるとよい。生徒はどのようにして進路を決定していくのか。

⇒まず1年次で文系理系を決定していく。本校の進路指導の流れを説明。

6 会議のまとめ

委員の方からは、貴重なご意見をいただいた。